

2010年度定期父母総会議事録

期日： 2010年4月17日（土）午前10時00分～11時00分

場所： 補習校 北カフェテリア

◎ 定足数確認

田代

4月17日現在、父母の会会員数 301 世帯

出席者（38 世帯）、委任状提出者（228 世帯）、合計 266 世帯

◎ 総会成立宣言

田代

規約第13条（2）により会員の過半数（151 世帯）の定足数に達しました。よって本総会は成立しました。

◎ 議長挨拶

議長・スペンサー

◎ 学校長挨拶

岡田校長

◎ 父母の会会長挨拶

マッコスカー

① 先任権による解雇についての報告

昨年 3 月にクラス数減少によって中高等部の教師が解雇されたことに対し、保護者らによって 300 名以上の署名が集められ嘆願書が提出されたため、父母の会から教育審議会へ協議した。そのことについて、審議会から得た回答の報告。

⇒ 運営委員会、奥秋校長（現副校長）により、NJ 補習校規定、および、服务内容、就業規則の見直しが行われ、2010 年 4 月 1 日より施行されている。先任権による解雇規定は存続しているが、奥秋校長、高澤教頭（既に移動）が実際に教員に指導を行い、教員の資質、指導力の向上に努めてきた。今後も引き続き指導を行っていく。

質疑 なし

議案 1 2009 年度 父母の会活動報告

マッコスカー

活動内容の報告（別紙 1・参照）

- ① 10 月 17 日、初めての試みとして、父母の会主催により、野球教室、粘土細工教室のイベントを開催した。応募者が多数あったので、次年度以降も継続してほしい。
- ② 11 月 14 日、資金調達委員会とバス係が共同で古本市、掘り出し物市を行い、予算を超える収益があった。
- ③ 免税 NPO 化に伴う初年度手続きを行った。（議案 2 で説明）

議案 2 父母の会 NPO 状況について（別紙 2・参照）

アーエージェント

- ① 1997 年からの補習校免税 NPO 化の流れを説明。その後、2008 年 8 月に IRS へ免税団体となるための申請を行い、2009 年 4 月 21 日に免税団体として認可が下りたことを報告。
- ② これまで手続きが行われていなかったことによる罰金、未払いとなっていた税金については請求されなかったことを報告。
- ③ 免税 NPO 化したことによる利点、および、制約される活動についての説明。

- ④ 免税 NPO の必要業務について説明
質疑 なし

議案 3 2009 年度 父母の会決算報告 (別紙 3・参照)

榎本

会計監査報告

アージェント

- ① 免税 NPO 化にあたり、手続きが頓挫していたことに対する罰金、未払いの税金の請求に備えて予算 10,000 ドルをとっていたが、議案 2 で説明された通り、これらの請求が行われなかったため使用せずに済んだ。2010 年度以降、NPO 化予備費の計上必要なし。
- ② 運動会関連機材補充費の予算 3000 ドルについては、大玉購入に充てる予定だったが、補修で間に合わせることが出来たため、バトン購入のみで済んだ。
- ③ 文化祭預かり金については、従来、中高生のクラス係が文化祭で開いた喫茶室での現金による収入を預かっていたが、父母の会のお金ではないため、返却させてもらった。
- ④ 会計監査の結果に問題なし。

質疑 なし

挙手採決の後、賛成多数にて承認

◎ 規約改定について

議長

今年度、規約改定は行わない。

議案 4 2010 年度 役員・委員紹介

議長

挙手採決の後、賛成多数にて承認

新会長挨拶

片岡

議案 5 2010 年度 予算案説明 (別紙 4・参照)

クロマー

- ① 図書システムアップグレードが必要なため、アップグレード費 2500 ドルを例年の図書システム維持費予算に上乗せして 3500 ドルとしている。
- ② 資金調達委員会から値上げ依頼があったため 400 ドルとしている。
- ③ 運動会関連機材補充費は、昨年度、大玉購入が必要なかったことを勘案し、1500 ドルに下げている。

質疑 なし

挙手採決の後、賛成多数にて承認

以上